

2020年度 KCN京都 放送番組審議会 議事録

1. 開催日時

2020年10月8日（木）10:00～12:00

2. 開催場所

京都府相楽郡精華町光台1-7 けいはんなプラザ5F 中会議室『ボルガA』

3. 委員の出席：委員総数 7名 / 出席委員数 7名

<出席者名（敬称略）>

会長：渡辺好章

副会長：大崎康弘

委員：高木健次、池井戸睦男、渡辺紀子、出栗美紀子、中川憲一（順不同）

KCN京都：今里英之（代表取締役社長）、岡田裕樹（常務取締役総務部長）、石庭優（経営企画部長）、
中島修（経営企画部課長）、加瀬由香利（経営企画部課長）

4. 報告

■ 協議事項

① 自主放送番組について

KCN京都自主制作番組 お見事！やましろ～キラリと光る人・まち・技～「#13 京都炭山朝倉木工/丸手印靴工房」（2020年9月放送）の1作品について意見を伺った。

作品：お見事！やましろ～キラリと光る人・まち・技～「#13 京都炭山朝倉木工/丸手印靴工房」

- ・番組としてすぐに本題に入るのではなく、何をテーマにして制作している番組なのか等の解説や説明が冒頭にあっても良いのではないかと。
- ・炭山に陶芸工房が沢山あるとの事だったが、具体的な数が知りたかった。
- ・以前制作したものが現在、どのように使用されているのか、紹介して欲しかった。
- ・職人にクローズアップし、モノづくりへの取り組みを紹介している本作品は、とても良かった。地域内には、他にもまだまだ知られていない職人の方々が沢山いると思うので是非、職人としてのこだわりなどを紹介して欲しい。そういう方をメディアが取り上げ、応援するのもメディアの大切な役割なので是非、続けて欲しい。
- ・作品を制作するのに要する時間も知りたかった。
- ・職人の、ものづくりに対する思いをもっと入れて欲しかった。
- ・内容、構成、番組内で使用している書体や色、処理などもとてもキレイで、上品に仕上がっていた。

- ・字幕も大変読みやすく、聞き逃しても字幕があることで、内容も理解しやすかった。要点や番組のポイントが大きく表記されたりすることで、より解り易かった。
- ・地元このようなお店がある事を知るきっかけになったのは良かった。但し、店舗情報を詳細に伝えても良かったのではないか。店の宣伝になるのを避けたのかもしれないが、消費者としては簡単な住所や、価格などが分かれば、行ってみたいと思うし、購入にも繋がるかもしれない。地元応援の観点を考慮した上でも、是非店舗情報は掲載して欲しい。地図を載せても、わかりやすいのではないか。
- ・店舗詳細をHPに掲載しているのであれば、番組内に「店舗情報はKCN京都のHPで」等のテロップを入れて誘導してはどうか。
- ・木工作家の奥様も同様の仕事をしていたが、どの程度仕事に関わっているのか、共に仕事をする事についての女性の意見も聞きたかった。
- ・制作するものや仕様によって価格が違ってくるのであれば、幾ら〜という表記でもよいので目安となる価格は知りたかった。
- ・内容としては面白いし、興味も持てたが、単に職人の紹介だけではなく、KCN京都として、だからこういうことだ。という結論をもって、もう一步踏み込んだ番組制作をすると更にクオリティが上がり視聴者を引き込めるのではないか。
- ・コロナ禍の中で今回の番組制作をしたと思うが、コロナをきっかけに変わってしまった人々の価値観や考え方なども考慮し、今後を見据えた企画や番組制作をしていくことによって、メディアとして社会をリードしていくことになるのではないか。

■ 報告事項

①2020年度自主制作番組企画について

2020年度のKCN京都ファミリーチャンネルの番組企画について説明を行なった。

以上